

生活困窮者等支援団体活動費補助金 応募申込書

令和7年5月1日

標記補助事業に応募したいので、下記のとおり申し込みます。
なお、募集要項に記載のある補助対象者の要件を満たしていること、ならびに本申請書のすべての記載事項および添付書類について、事実と相違ないことを誓約します。

○事業名

事業名	〇〇市、△△市、□□市における食糧配布事業
-----	-----------------------

○団体概要

フリガナ	NP0ハウジン ケンコウキカク	団体の種類	特定非営利活動法人
団体等名称	NP0法人 健康企画		
所在地	〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号		
代表者職名	理事長	設立年月日	令和5年4月1日
フリガナ	ケンコウ タロウ	職員等の数	6人
代表者氏名	健康 太郎		
団体の主たる活動の概要	地域の生活困窮者支援や孤独・孤立対策のため、居場所づくりや食糧配布等の活動を、〇〇市福祉課や△△市社協等の多様な主体と連携して取り組んでいます。		

○応募事業にかかる連絡担当者

所属	経理課 ※空欄でも可	電話番号	077-528-●●●●
フリガナ	ケンコウ ハナコ	FAX番号	077-528-△△△△ ※空欄でも可
担当者氏名	健康 花子	E-Mail	●●@pref.shiga.lg.jp

別紙1 事業計画書

団体名	NP0法人 健康企画
実施する市町	〇〇市、△△市、□□市
事業名	〇〇市、△△市、□□市における食糧配布事業

1. 事業概要

※上記で選択した事業区分を踏まえながら、事業内容を具体的に記入してください。

(1) 事業実施内容

物価高騰等の影響により、食糧支援を求める困窮者が増加している。その中には、自立支援機関等につながっておらず、経済状況の改善のためにどうしたらいいのかわからないまま、孤独・孤立されている方も多い。月2回の食糧配布会を開放し、生活を支援するとともに、生活困窮者を孤独・孤立に陥る前に発見し、自立支援機関につなぐ。

(2) 対象者のニーズと提供方法

- ・対象者：対象者はどのようなことに困っている方ですか
- ・どのように：対象者のニーズにどのように応えますか
- ・支援ニーズの増加によりどのくらい事業量は増加していますか
- ・事業の実施方法と実施場所

対象者：地域の生活困窮者や、孤独・孤立状態の方等
 どのように：食糧支援を通して生活を支援するとともに、困りごとを抱えている方を発見し、自立支援機関につなぐ。
 どのくらい増加：食べるものに困っている方が増加し、1回に配布する人数が20名程度増えている。
 事業の実施方法と実施場所：当法人〇〇事務所に月2回食糧配布を実施。

(3) 連携している地域の自立支援機関（今後連携する場合も含む）および連携の方法

〇〇市、△△市、□□市
 食糧支援を通して、生活困窮者を孤独・孤立に陥る前に発見し、自立支援機関につなぐ。

(4) スケジュール（6月～3月）を具体的に記入してください。

6月 事業計画詳細打ち合わせ・公報等
 7月～3月 月2回の食糧配布の実施
 3月 事業結果とりまとめ・ふりかえり
 4月 報告書作成

※補助対象とならない事業

- ・専ら営利を目的とするもの
 - ・慈善事業等への寄付行為を主目的としたもの
 - ・特定の団体・企業の宣伝を目的とするもの
 - ・政治的、宗教的な宣伝意図を持つもの
 - ・同一事業において行政による他の補助金等を受けているもの。
- ただし、補助対象経費が明確に区分できる場合はこの限りではありません。

別紙2

収支予算書

年度	事業実施に当たり通常生じる経費 A	物価高騰等による支援ニーズの増加を反映した経費 B	差引額 C (補助対象経費) (B-A)	補助基準額 D	補助金額 E (CとDを比較して少ない方の額)
令和4年度	350,000	1,500,000	1,150,000	1,000,000	1,000,000

(単位：円)

(注) 下表の着色部分に金額を入力すると、以降は自動計算されます。

(注) Eの金額に、1,000円未満の端数が生じたときは、これを切り捨てます。

<積算>

費目	事業実施に当たり通常生じる経費 (円) A	算定根拠 (A)	物価高騰等による支援ニーズの増加を反映した経費 (円) B	算定根拠 (B)	差額 (円) C (B-A)
燃料費	350,000	5万円×7カ月	1,000,000	1km×20円×7000km×7カ月	650,000
物品購入費	0		500,000	配布用の食品および生活必需品	500,000
費					0
費					0
費					0
費					0
費					0
計	350,000		計 1,500,000		計 1,150,000

(対象経費) 食料や日用品生活用品等の物資支援に必要な物品購入費、相談者に物品を届ける送料・運搬経費、居場所づくりに必要な借り上げ料、Wi-Fi等の通信環境の整備に係る経費、その他人件費、印刷製本費、燃料費、光熱水費、雑役務費等

【添付書類】

①支援ニーズが増加していることが確認できる書類を添付してください。(任意様式)

(例：利用者が増加していることがわかる書類等)

②補助対象経費の積算が確認できる書類を添付してください。(見積書等)

誓 約 書

私は、滋賀県が滋賀県暴力団排除条例の趣旨にのっとり、県の事務または事業から暴力団員または暴力団もしくは暴力団員と密接な関係を有する者を排除していることを承知したうえで、下記の事項について誓約します。

なお、滋賀県が必要と認める場合は、本誓約書を滋賀県警察本部に提供することに同意します。

記

- 1 私または自社もしくは自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。
- (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下「法」という。))第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)
 - (2) 暴力団員（法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)
 - (3) 自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を与える目的をもって、暴力団または暴力団員を利用している者
 - (4) 暴力団または暴力団員に対して資金等を供給し、または便宜を供与するなど、直接的もしくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、または関与している者
 - (5) 暴力団または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者
 - (6) 上記(1)から(5)までのいずれかに該当する者であることを知りながら、これを不当に利用するなどしている者

2 1の(2)から(6)に掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体または個人ではありません。

令和7年5月1日

(宛先)
滋賀県知事 三日月 大造

〔法人、団体にあつては事務所所在地〕

住所 大津市京町四丁目1番1号

〔法人、団体にあつては法人・団体名、代表者職名・氏名〕

(フリガナ) ケンコウキカク ケンコウ タロ

氏名 NPO法人 健康企画 理事長 健康 太郎

〔代表者の生年月日〕

生年月日 平成5年5月5日

(別紙4)

役員名簿

団体の名称	NPO法人 健康企画
所在地	大津市京町四丁目1番1号

No.	役職名	氏名	フリガナ	生年月日
1	理事長	健康 太郎	ケンコウ タロウ	1993年5月5日
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				